

一 般 質 問 順 序 予 定 表

(令和 7 年 9 月 定例議会)

	9月16日(火) 午前10時から	9月17日(水) 午前10時から	9月18日(木) 午前10時から
1	4番 遠 田 敏 子 議員	10番 後 藤 啓 議員	7番 武 田 恵 子 議員
2	1番 大 壁 洋 平 議員	3番 佐 藤 弘 議員	8番 後 藤 泉 議員
3	19番 市 原 栄 子 議員	11番 富 樫 覚 議員	22番 後 藤 仁 議員
4	23番 佐 藤 伸 二 議員	20番 田 中 斉 議員	2番 市 村 浩 一 議員
5	5番 伊 藤 欣 哉 議員	18番 斎 藤 周 議員	15番 齋 藤 直 議員
6	13番 松 本 国 博 議員	14番 安 藤 浩 夫 議員	

議 会 事 務 局

一 般 質 問 （令和 7 年 9 月定例議会）

4 番 遠 田 敏 子 議員

（一括方式）

1 健康寿命延伸の取組

（１）「健康増進普及月間」の本市の取組は

（２）高齢者 R S ウイルス感染症

① 高齢者における R S ウイルス感染症の現状は

② 高齢者への R S ウイルス予防・啓発は

（３）予防医療の充実で健康増進へ

① 健康診断・特別健康診査へ「ナトカリ比」検査導入へ

② 「ベジチェック」検査器設置へ

2 投票所の環境整備

（１）投票所の環境整備の現状は

（２）「投票支援カード」の重要性

1 番 大 壁 洋 平 議 員

(一問一答方式)

1 ケアマネジャーのシャドーワークについて

(1) 市の認識と実態

- ① 市としてシャドーワークの認識
- ② 実態調査を行った有無とその把握状況

(2) 業務範囲・責任・困難事例

- ① ケアマネジャーを守る仕組みやガイドライン
- ② 業務外対応で事故やトラブルが起きた場合の責任
- ③ 経済的事情、緊急・突発事例、家族不在や地域資源不足で負担が大きい場合の対応

(3) 介護保険制度との関係と市の取組

- ① シャドーワークが報酬に反映されない現状をどう認識
- ② 制度の限界を補う市の取組は

(4) 改善策と今後の方向性

- ① シャドーワーク軽減に向けた今後の市の取組は
- ② I C T活用や関係機関との連携をどう強化するか
- ③ 研修・啓発による意識改善
- ④ 国の動向

2 生成A I の活用について

(1) 市の考え方

- ① 市として生成A I をどの分野で活用可能と考えているか

(2) 活用状況

- ① 行政事務の効率化や住民サービス向上への活用検討状況はどうか
- ② 職員向けに研修や学習機会を設けているか

(3) 課題と対応

- ① 個人情報やセキュリティ面の課題をどう認識し、どう対応しているか

19番 市 原 栄 子 議員

(一括方式)

- 1 防災・減災のまちづくりを進めるために、市街地の内水氾濫への対応は
 - (1) 浸水センサーによる道路冠水観測の状況と市民への通知状況は
 - ① 浸水センサーの設置進捗状況は
 - ② 浸水センサーの稼働状況は
 - ③ さかたコンポでの「道路冠水のお知らせ」の登録状況は
 - ④ さかたコンポ以外での情報提供をどのように考えるか
 - (2) 現在までの道路冠水観測データに基づく分析と、今後の本市の内水氾濫への対策をどのように考えるか
- 2 福祉総合相談窓口と重層的支援体制整備事業について
 - (1) 相談状況はどのようにになっているか
 - (2) 重層的支援体制整備事業の進捗状況はどのようにになっているか
 - (3) 今後の課題や改善点をどのように考えるか

23番 佐藤伸二 議員

(一括方式)

- 1 山形新幹線庄内延伸の実現は
 - (1) 今までの庄内延伸を取り巻く状況
 - ① 平成27年当時の状況と認識
 - ② 令和3年当時の状況
 - (2) 現在の庄内延伸に関する社会情勢の変化
 - ① 県議会6月定例会での知事の答弁
 - ② 市長定例記者会見での発言
 - ③ 本市経済界代表の見解報道
 - (3) 本市の取組は

5 番 伊 藤 欣 哉 議 員

(一括方式)

1 農福連携事業の取組について

- (1) 本市における取組状況は
- (2) 取組の拡大における課題、対策は
- (3) 今後の取組計画は

2 イノシシの被害について

- (1) 本市におけるイノシシ被害の状況は
- (2) 被害対策は

13番 松本国博議員

(一括方式)

1 本市のネーミングライツ導入について

(1) 導入ガイドライン

- ① 契約期間
- ② ネーミングライツ料の使われ方
- ③ ネーミングライツパートナーの基準

(2) ネーミングについて

- ① ネーミングを付与する箇所とこれまで認識されている箇所
- ② 近隣公園のネーミングライツ
- ③ 契約成立後に市民の理解が得られなかった場合

(3) 市道のネーミングライツの課題

- ① 既に定着している路線名への課題
- ② 路線上の法人や事業者との関係

2 広告収入を得る事業展開

(1) 施設内の広告収入

(2) 市広報やデジタル掲示板の活用

(3) デジタル技術を活用した稼ぐ組織の確立

10番 後藤 啓 議員

(一括方式)

1 災害復旧の進捗状況

- (1) 農地災害復旧の見通し
- (2) 林業施設災害復旧の見通し
- (3) 河川災害復旧の見通し

2 鳥獣被害対策

- (1) 緊急銃猟への対応
 - ① 関係団体との連携は
 - ② 実践研修の実施は
 - ③ 現場での発砲判断
 - ④ 発砲による被害への補償の内容は
- (2) 鳥獣被害防止総合対策交付金の活用
 - ① 地域協議会の設立の動向は
 - ② 交付金を活用した電気柵、薬剤忌避剤、音声忌避器具の活用

3 合併20周年を迎えて各総合支所のこれからの役割

- (1) 各総合支所の役割の考え方は
 - ① 支所機能の集約の計画は
 - ② 人口減少を踏まえた職員配置
- (2) 災害時の総合支所の役割
 - ① 防災拠点としての総合支所

3 番 佐 藤 弘 議員

(一括方式)

1 障がいがある人が投票しやすい環境を

(1) 投票所への移動手段

(2) 投票所の環境

2 学校における障がい者理解について

(1) 交流及び共同学習と障がい者理解

(2) 心のバリアフリーノートの活用

11番 富 樫 覚 議員

(一括方式)

- 1 酒田市身体障害者福祉センターの諸課題
 - (1) 施設の老朽化とバリアフリー対応
 - (2) 相談員と市役所の連携
 - (3) 専門職員の配置と相談体制
 - ① 相談員の要綱
 - (4) 会員の減少
 - (5) アクセスや送迎支援

- 2 本市における屋内スポーツ大会の開催環境
 - (1) 主要体育館の稼働状況
 - ① 大会開催における利用実績
 - ② 施設不足の実態
 - (2) 市民が市外施設を使わざるを得ない課題認識
 - (3) 屋内スポーツ大会の開催環境の整備
 - ① 多目的体育施設の整備
 - ② 既存施設の改修
 - (4) 屋内スポーツ大会開催の長期ビジョン

1 クマ・イノシシ等有害鳥獣対策

(1) 出没増加の状況と捕獲状況

- ① 市街地と農地での出没状況と推移
- ② 農作物の食害発生状況と対応策
- ③ 増加要因と総個体数の抑制策

(2) 本市のアーバンベア対策

- ① 通学路等の安全対策
- ② 人身被害と他市町村の取組事例
- ③ ハンターの確保策・育成策

2 熱中症への対応策

(1) 熱中症による救急搬送の状況

(2) コミセン等避難所の熱中症対策

- ① クールシェアスポットの利用状況
- ② 避難所としての熱中症対策
- ③ 体育館の熱中症対策

18番 斎藤 周 議員

(一括方式)

- 1 高齢者の孤独・孤立対策について
 - (1) 本市の高齢者の独り暮らしの実態は
 - (2) 本市での孤独・孤立対策は
 - (3) 関係機関との連携はされているか

- 2 子どもの権利条約の推進について
 - (1) 子どもに関わる全ての大人に対する研修はされているか
 - (2) 子どもの権利条約の周知の実態は

- 3 職員確保の取組について
 - (1) 働き方改革職員アンケートは実施されているか
 - (2) 酒田市役所としてプランをもとに職員確保の取組をしているか

14番 安藤 浩夫 議員

(一括方式)

- 1 地元でいきいきと働くことができるまちについて
 - (1) 「日本一女性が働きやすいまち」の実現に向けて
 - ① サステナブルグロースカンパニーアワード2025
「パブリックサービス賞」受賞の評価
 - (2) 本市における「えるぼし」「くるみん」「ユースエール」認定企業の状況と今後の方向性

7番 武田 恵子 議員

(一括方式)

1 安全・安心のまちづくりについて

(1) 交通安全対策

① 横断歩道・信号機の設置と撤去の基準はあるのか

② 公共施設の駐車場

(2) 空き家対策

① 空き家・管理不全空き家は減少したのか

② 空き家の利活用は進んでいるのか

③ 空き家情報サイト掲載の効果は

2 誰もが生き生きと暮らしやすいまち

(1) 重層的支援体制構築

3 地元でいきいきと働くことができるまち

(1) 「日本一女性が働きやすいまち」宣言の効果

(2) 女性活躍推進の取組

(3) 「ユースエール」の取組

8 番 後 藤 泉 議員

(一括方式)

- 1 本市の鳥海山観光施策の課題について
 - (1) 鳥海高原ラインの駐車場問題
 - (2) 湯ノ台口登山道の整備
 - (3) 鳥海高原家族旅行村の施設維持管理

- 2 本市の新観光戦略に活かすべき観光資源について
 - (1) 出羽の国府「城輪柵跡」
 - ① 八森遺跡
 - (2) 松尾芭蕉と奥の細道

- 3 今後の青少年交流事業及び自治体間交流について
 - (1) 国内交流派遣及び受入れ
 - (2) 海外交流派遣及び受入れ
 - (3) 盟約締結自治体と関係自治体との交流

22番 後藤 仁 議員

(一括方式)

- 1 第四中学校区義務教育学校の整備
 - (1) 地区説明会の内容と参加者の反応
 - (2) 説明会後の教育委員会の方針
 - (3) 本事業の市としての戦略
 - (4) 今後の義務教育学校の在り方
 - ① 鳥海八幡中学校区・東部中学校区
- 2 平田地域から余目地域へのデマンドタクシーの運行
- 3 新規開業医・歯科医の確保
 - (1) 本市の現状と今後
 - (2) 企業立地並みの優遇対策

2 番 市 村 浩 一 議員

(一括方式)

- 1 着地型観光と観光客の受入環境の整備について
 - (1) 着地型商品策定の必要性
 - (2) 観光プラットフォームの必要性
 - (3) 役割分担の明確化
 - (4) 酒田DMOの強化

15番 齋 藤 直 議員

(一問一答方式)

- 1 第四中学校区義務教育学校の整備について
 - (1) 十坂小学校とその隣接地に決定した経緯は
 - (2) 要望書は反映されているか
 - (3) 地域説明会での意見は
 - (4) 統合準備委員会のスケジュールは
 - (5) 登下校時の安全確保は
 - ① スクールバスの利用基準と運転手の確保は
 - ② 道路拡幅の考えは
 - (6) 閉校になる学校跡地利用は
 - ① 体育館の夜間利用
 - ② 地域の居場所づくり
 - ③ みんなの廃校プロジェクトへ応募の考えは